ライオンズクラブ国際協会
336－A地区 2R4Z

西条

SAIJO LIONS CLUB

2013−2014
10
No. 436

Topics

９月第１例会に新会員　１ 名入会
４ゾーン合同例会開催

2013-2014 年度ライオンズクラブ国際協会会長　バリー・J・パーマー

テーマ　夢を追いかけよう

2013-2014 年度ライオンズクラブ国際協会 336-A 地区ガバナー　松 前 龍 宗

スローガン　ときめく　明日へ　WE　SERVE

キーワード　「真価発揮」

2013-2014 年度　2R4Z　西条ライオンズクラブ会長　原　育 雄

スローガン　人と大地に優しく　WE　SERVE

9月第1例会、入会1名

７月第１例会での新会員２名の入会式に続き、８月第一例会では１名の入会式、そして今月も新会員１名をメンバーに迎える事となりました。皆様の御尽力のお蔭だと厚く感謝致します。
　今期に入って、４名の増強となります。奉仕の心を同じくする仲間が加わり、クラブでも最年少となる方に入会いただき、クラブもますます活気づくとともに、平均年齢もちょっぴり下がりました。

新 会 員 御 挨 拶

L.　合田直司（ごうだただし）

この度、伝統と格式のある西条ライオンズクラブに入会させていただき、大変光栄に思っています。多くの異業職の諸先輩方との会話、懇談を楽しみにしています。
私は、「居酒屋　耕ちゃん」の二代目です。
親の今までの仕事の大変さを知り、今後更なる努力を重ね、店を発展させていきたいと思っています。
諸先輩方の教えを守り、西条ライオンズクラブ発展のため、頑張りたいと思います。

４ゾーン合同例会開催

４Ｚ合同例会の裏側

336Ａ地区２Ｒ４Ｚ　ＺＣＡ徳増達史

合同例会の話は私にとって『寝耳に水』の話から始まります。
前年度４Ｚ会議で決定したようでして、神野 ZC はご存知だったのでしょうが、私はまったく知らない状況で新年度の準備会がスタートしました。
新年度はリジョン組織を作らないとのことで、5 月中旬に４ＺＣ・ＺＣＡ打ち合せ会が開かれ、従来のリジョンの事業の継続の協議、担当割の協議等時間の無い中で進められまして、ご存知のとおり文書応答形式による委員長スクール、４Ｚ　ＬＴ・ＴＴ・計画委員会を含めた第 1 回地区ガバナー諮問委員会の開催や、Z 単位の地区委員別 2Ｒクラブ委員長会議と進行する中、8 月中旬、事務局にて合同例会の打ち合わせ会が西条（案内忘れ）を除く 3 クラブの会長の出席のもと開催され、例会実施の具体案を協議願いました。各クラブ会長からは『和やかな雰囲気』を重視した例会、懇親会にして欲しい旨、また、他のクラブに対しての質問を出して、質問されたクラブの担当者が回答する案、『本音で語り合える』例会にしたい旨等の意見が出されました。
4ＺのＺＣを交えたスタッフ会議において、上記会長会議の提案も取り入れながら、神野ＺＣが合同例会コンセプトを『一味和合』とし、メンバー同士でドリームプランを語り合えるような例会にしたいと趣旨説明を受け、スタッフはそれぞれに知恵を絞り、裏テーマを『お・も・て・な・し』のこころで迎える合同例会と決定し、ガバナーの推奨するドリームプランの内容がいまいち解りづらいから地区役員に説明をもらったらどうだろうかとか、それなら、支部創り、家族会員等の会員増強策の趣旨と具体的諸策を語ってもらったらどうだろうかとか、芋炊きで一つ鍋をつつきあえばより親近感が増すのではないか、各テーブルにうまい酒を一升瓶ごと置いて回し飲みすればより親しくなるのではないか、余興の景品をミキサーにして出席メンバー全員をミキシングすると謳ったらどうかとか、意見交換の末、今回の合同例会及び懇親会の内容が固まっていきました。
予算書を作成して各クラブに打診すると、会長会議では全員登録に賛成してくださったクラブから全クラブが全員登録でないのに自クラブが全員登録は不合理と理事会で否認された、会長挨拶は懇親会の中でなく例会の中ですべきではないか、事務局へのお礼は最終年次会合のみでよいのではないか、余興の景品を豪華にして一名にのみ絞るのは予算の使い方としてはいかがなものか、といった、こちらの気が届かない大事なご指摘をいただきまして、これらのご意見に従いまして内容を変更して、当日を迎えることが出来ました。
『お・も・て・な・し』出来たかどうかは心もとないですが、一升瓶が足らず、料理もほぼ完食であったことで安堵している ZC とスタッフです。

ｷｬﾋﾞﾈｯﾄ役員の例会訪問をいただきました

神野４ＺＣが提案した「一味和合」、その想いが見事にはまった合同例会となりました。場所は違えど、こころは同じ。それぞれの個性を生かしつつ、助け合い、想いあい共存していきましょう。４Ｚの宝、荒木さん、最高齢の９２歳！大先輩から元気のエールをいただき、最後は全員で
『　WE　SERVE　オー　』

［　ライオンズフォーラム　ｉｎ　高松　］　に参加して

ＰＲ・ライオンズ情報・大会参加担当委員　伊藤　稔

平成２５年９月１５日（日)、会場は香川県高松市高松シンボルタワーに於いて開催されたライオンズフォーラムに参加してきました。

まず、この会議に参加しようと思ったのは「記念講演会」を聞いてみたかったのと、二日目に予定されていた島巡りでした。しかし、大会参加において、交流会参加なしで西条に帰るという計画でしたので残念ながら島巡りは次の機会となりました。当日は、台風が四国の近くを通過するということで、会場に向かう時から雨と風が吹き荒れ、こんな様子だと帰りは一体どうなるのかと心配されました。実際、何年か前の高松水害の時、線路の高架線の下の道路（当時水没した場所）を車が通り抜けようとした時は、帰りにここを通れるのかと心配ひとしきりでした。

３階の大ホールにて開催された「記念講演会」では大変上品な雰囲気の元内閣総理大臣の橋本龍太郎夫人　橋本久美子氏が御登壇され、明るい性格と人脈の広さを写真を交えて説明されておりました。国際交流という観点から私も東京外語大学か神田外語学院への受験と通訳という夢を１７、１８才の頃、抱いていましたが夢に破れ今日に至っていますが、世界のトップレディーになった瞬間から、アメリカ合衆国大統領　クリントン氏の御夫人や、フランス、ドイツ等ヨーロッパ諸国の著名人との交流は、素晴らしいものがあり、うらやましい限りでした。

話の内容は、淡々としておりましたが、拝聴して参考になることが多い、有意義な記念講演会でした。

続いて行われた分科会は、各メンバーが、「クラブ支部フォーラム」、「女性フォーラム」、「ＬＣＩＦセミナー」の３分科会に分かれ、私は「ＬＣＩＦセミナー」に出席することになりました。

ライオンズクラブ国際財団資金開発オセアル担当課長田辺憲雄氏の話が聞けて、大変勉強になりました。献金、交付金、ＬＣＩＦの概要、人員構成、献金の種類、手続きなど、講師の方は毎年９０万円程、献金されている話を聞いて、感動しました。

途中でしたが、帰りの道が心配なので２台でドライバーの高橋さん、伊藤さんの車でぶっ飛ばして西条に帰り、遅い夕食を皆でいただき充実した１日を過ごすことができ、幸せでした。

ＷＥ　ＳＥＲＶＥ　オー！

会　員　短　信

西条市丹原文化会館　開館２０周年記念事業
茨城県立大洗高等学校マーチングバンド部　「Ｂｌｕｅ　Ｈａｗｋｓ」演奏会を終えて

丹原文化会館館長　伊藤　稔

平成２５年７月２８日　日曜　１４時３０分から西条ライオンズクラブ様からご後援をいただきました茨城県立大洗高等学校マーチングバンド部「Ｂｌｕｅ　Ｈａｗｋｓ」の演奏会を開催致しました。この演奏会には、私なりに特別な想いがありまして、西条市を日本一いや世界一の吹奏楽の発祥地にしたいというとてつもない目標を掲げたわけです。何年かかるかわかりませんが、この熱い想いは、音楽を愛するひとならば、必ずやいつかは、理解していただけると思い２年前からの計画で今年の２月、太平洋の暖流と寒流の合流地点でもある大洗町へ行って参りました。東北震災の津波災害、福島原子力発電所事故被害など数多くの困難を乗り越えてたくましく育っている茨城県立大洗高等学校音楽部の生徒さん達にお会いした時は、純粋な輝くような眼差しと礼儀正しい姿に心を打たれ、この「美しい日本」を誰が守り、育てていくのかという将来の不安もよぎりました。少子化の影響も有り、全寮制にして、３８年間指導されている有國監督自身も人間力の秘めた方でした。
指導者の教育の力により、学ぶ生徒さん達の技術の向上やゲーム社会にどっぷりつかっている子どもたちとは、一味違った忍耐とひたむきな努力が、社会に大きく貢献していけると確信しました。
しかし、日本一になるための努力は、並大抵ではない。ということを生徒さん自身が、一番理解しているようでした。
練習は、朝７時半～夜７時半まで（学校休みの場合）という練習量でした。７月に四国４県のマーチングバンド部の中学校、高校を訪問しましたが、どこの学校も驚いていました。（私の長女で、高校吹奏楽部時代に８時間練習でした。）歩幅２６．５ｃｍで、足の長い子も短い子も全員が、この歩幅で移動するのに私でしたら何年かかるか・・できないかも。
日本マーチングバンド協会主催の全国大会では、１９８５年度初出場以来２７回出場（金賞１４回、銀賞１２回、銅賞１回）文部大臣賞も受賞しており、まさに日本一。
西条市民の皆様が、初めてこのマーチングを見た時、高校生とは思えない動きと演奏、合唱もできる、マルチマーチングバンド部と出会った気分でした。すべての演奏を終え、鳴りやまない拍手を後にして、次の開催地へ移動していきました。「百聞は、一見にしかず。」是非、次回、３年後広島大会の時に西条市に来ていただけるように、平成２５年９月１２日に再び茨城県大洗町に行って参ります。
演奏ご希望の方がおられましたら是非、不在会員の伊藤稔までご用命下さい。今後も人々に感動を与える事業を実施していきませんか？
ちなみにこの卒業生は、アメリカ合衆国で本格的に大学でマーチングバンド部を学びプロになっていくそうです。

もと！会員短信

みなさん、こんにちは。もと西条ＬＣの土取です。
今年の夏は、例年になく猛暑が続いたため、熱中症にならないように体調管理が大変だったのではと案じておりましたが、皆さんは大丈夫だったのでしょうか？
６月末で西条ＬＣを卒業させて頂き、早３か月が経ちました。７月１日から、四電ビジネス株式会社環境事業本部環境事業部長として活動しております。環境事業部では、主に四国電力の４つの火力発電所にあります排煙脱硫装置や排水処理装置などの環境設備の運転・管理を担う一方、火力発電所が稼働すれば排出される石炭灰や石膏などの有効利用に関わる業務を行っていて、四電ビジネスの全社員約５００名のうち、環境事業部に所属する社員は２００名という大所帯となっています。
６月末までは西条発電所長として、四国のお客様への電力の安定供給義務を果たすために、安定運転を最大の使命として所員のみなさんと努力して参りましたが、７月からは現在の部署で、西条発電所をはじめとする四国電力の４つの火力発電所が常に安定運転できるように側面から支援させていただいております。
ところで、西条ＬＣでは２年間という短い期間ではありましたが、「We serve」という奉仕の理念のもと、貴重な経験を積むことができ、人生の大きな糧を得ることができたと心より感謝しております。
特に、西条ＬＣの皆さんと知り合えたことは、何物にも代えがたい大きな財産になったと思っております。
今後とも、元メンバーということで、末永くお付き合いさせて頂ければ幸いです。
ちなみに、仕事の関係で、西条発電所にも出向く機会がありますので、その際皆さんのスケジュールと上手く調整できた暁には、ぜひ懇親を深めさせて頂きたいと思っております。その節は、よろしくお願いします。

最後に、趣味のはがき絵に関わる件で、お知らせがございます。
全国のはがき絵愛好家による毎年恒例の全国巡回展のうち、四国では下記のとおり開催いたしますので、
機会があればぜひご覧いただければと思います。

『 彩水会高松展 』

開催日時：平成２５年１０月２２日（火）～２７日（日）
１１：００～１８：００
開催場所：ギャラリーＦｉｎｅＡｒｔ２１
高松市田町５－６（田町商店街の南端）

日中は暑く、朝晩は冷え込む季節となって、寒暖の差が大きくなり、風邪などひきやすくなりますので、体調管理には十分気を付けてください。
高松の地からではありますが、原会長のもと西条ＬＣの益々の発展を祈念しております。

編 集 後 記

猛暑の中、なんとか乗り切り、待ちに待った西条祭りがやって来ました。
皆様、秋バテ（夏を過ぎたので）しておりませんか？
清清しい秋晴れのもと、スポーツの季節、カニが美味しい味覚の秋、また新会員も元気で入会され、楽しいクラブ活動となりますね。
皆様には御多忙の中、会報誌の原稿をお願い申し上げ、大変有難うございます。今後とも宜しくお願いします。
ＰＲ・広報委員　　塩出正照

発行者　会　長　原　育雄
幹　事　高橋雅顕
ＰＲ・広報委員長　村瀬文隆
編集委員　明比紳一郎・塩出正照・國田経仁・伊藤　稔
野間賢次郎・合田直司・伊藤隆治

例会日　毎月　第２・第４火曜日（12：30～13：30）
例会場　西条国際ホテル
発　行　西条ライオンズクラブ事務局
印　刷　プリントワールドONO

西条ライオンズクラブ
〒793－0030　愛媛県西条市大町 771－1
西条国際ホテル1Ｆ
TEL(0897)56－3980
FAX(0897)56－9251
Ｅ－mail　saijo-lc@abeam.ocn.ne.jp
ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ　http://saijo-lions.org